

# 柏崎刈羽原子力発電所1号機の敷地前面海域の地質構造に関する国の審査結果

平成20年6月4日  
原子力安全・保安院

(原子力委員会による審査書より抜粋)

## 東京電力株式会社柏崎・刈羽原子力発電所の原子炉の設置 に係る安全性について(昭和52年8月)

1. 2 地盤
1. 2. 2 敷地周辺の地質構造

(略)

陸域の断層のほか敷地前面海域についても地質構造が考察され、断層の存在性に関して調査された。地質情報としては、海上保安庁水路部資料、石油探鉱資料を用いている。その結果、敷地前面30km以内の海域においては、褶曲構造は推定されるが、大規模な断層は存在していないとされている。

(略)

敷地前面海域の地質構造の考察については、同海域を含む新潟県沖合が、我が国でも資料の多い地域であることから、前述の資料によって地質構造を推定することは妥当である。前述の各資料は探査手法の性格、探査の目的等から、単純に相互の比較はできないが、敷地前面30km程度の範囲の海域に褶曲構造は推定できるものの、大規模な断層の存在を示唆する有意な結果は認め難いと判断する。